

## 第6回 CISPR J電波雑音委員会 議事要録

1. 開催日時:令和元(2019)年5月23日(木) 11:00~11:50
2. 開催場所:(一財)VCCI協会 5階 A+B会議室
3. 出席者:(順不同、敬称略) 委員22名(委員長への委任状提出8名を含む)  
その他 参加6名、事務局1名

### <委員等>

徳田委員長<東京大学大学院>	山下副委員長<一般財団法人 電気安全環境研究所>
上野委員<地方独立行政法人 東京都立産業技術研究センター>	浅見委員<一般社団法人 日本アミューズメント産業協会>
今泉委員<一般社団法人 日本自動販売システム機械工業会>	大武委員<一般社団法人 日本照明工業会>
前川委員<一般社団法人 日本電機工業会>	高岡委員<一般社団法人 日本配線システム工業会>
橋本委員<日本放送協会>	大浦委員<一般社団法人 日本ホームヘルス機器協会>
土屋委員<一般社団法人 日本陸用内燃機関協会>	川脇委員<一般社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会>
山下委員<株式会社 UL Japan>	堀 委員<一般財団法人 VCCI協会>

### <欠席> 委員9名(委員長への委任状:8名)

諸田委員<一般社団法人 インターホン工業会>	正岡委員<一般社団法人 KEC関西電子工業振興センター>
野本委員<超音波工業会/高周波機械工業会>	三塚委員<一般財団法人 テレコムエンジニアリングセンター>
村上委員<電気事業連合会>	中森委員<一般社団法人 電子情報技術産業協会>
加藤委員<一般財団法人 電波技術協会>	梶原委員<一般財団法人 日本品質保証機構>
森本委員<一般財団法人 日本冷凍空調工業会>	

### <参加>

経済産業省製品安全課 遠藤課長補佐	
武井<独立行政法人 製品評価技術基盤機構>	中野<一般社団法人 日本電機工業会>
小林<一般社団法人 日本電気協会>	
小田<一般財団法人 VCCI協会>	長部<一般財団法人 VCCI協会>

### <事務局>

村松(記)<一般財団法人 VCCI協会>

## 4. 配付資料

- 資料0 第6回 CISPR J電波雑音委員会 議事次第
- 資料1 CISPR J電波雑音委員会 委員名簿
- 資料2 平成30(2018)年度 CISPR J電波雑音委員会 報告(案)
- 資料3 令和元(2019)年度 CISPR J電波雑音委員会 計画(案)

## 5. 議事概要

### 5-1: 開会

本日の出席委員数について事務局より報告があった。出席委員数については、総数23名に対し、委員長への委任状提出8名を含む22名となっている。以上により、規約第9条にある全委員数の

2 / 3 (16 名) 以上の出席を充足しており、本委員会は成立していることが確認され、議事を進めた。

#### 5-2: 徳田委員長の挨拶

- ・ 徳田委員長ご挨拶の後、委員長が議長となり、審議に入った。

#### 5-3: 審議事項について

- ・ 徳田委員長より、本日の審議事項はないとの報告がされた。

#### 5-4: C I S P R J 電波雑音委員会委員交代について (資料 1)

- ・ 事務局より、資料 1 に基づき C I S P R J 電波雑音委員会の委員交代について報告があり、電気事業連合会の相川様から村上様へ、一般社団法人 日本照明工業会の平伴様から大武様へ、一般財団法人 V C C I 協会の平原様から堀様への委員交代の報告があり、了承された。

#### 5-5: 平成 30 (2018) 年度 C I S P R J 電波雑音委員会 報告 (案) について (資料 2)

- ・ 事務局より、資料 2 に基づき説明があり、了承された。

##### ア. 平成 30 年度に開催した委員会における主な報告・審議内容

第 5 回 C I S P R J 電波雑音委員会が 5 月 30 日に開催され、C I S P R J 電波雑音委員会規約第 5 条 (委員会の構成) にある、委員長・副委員長の互選がされ、委員長として徳田委員、副委員長として山下委員が承認された。

##### イ. 整合規格への採用について

平成 30 年度は、整合規格への採用については、なかった。

##### ウ. 委員会への団体の入退会について

平成 30 年度は、団体への入退会はなかった。

#### 5-6: 令和元 (2019) 年度 C I S P R J 電波雑音委員会 計画 (案) について (資料 3)

- ・ 事務局より、資料 3 に基づき説明があり、了承された。

##### ア. 委員会の活動として、C I S P R J 電波雑音委員会は、年 1 回の開催を予定。

イ. 令和元 (2019) 年度は、“技術基準の解釈別表第十二 国際規格に準拠した基準の表 2 雑音の強さに関する基準”に関わる総務省情報通信審議会答申については、新たな答申の計画がなく、総務省情報通信審議会の審議状況を注視していく。

ウ. “解釈別表第十二に関わる C I S P R 規格の発行・国内答申状況について、説明があった。

エ. “平成 29 (2017) 年度・平成 30 (2018) 年度 C I S P R J 電波雑音委員会 ウェブサイト訪問件数月別推移”について説明があり、平成 30 (2018) 年度は、月平均 500 件の訪問件数であった。

補足資料 2 について誤記のご指摘があり、“電気用品の技術上の基準を定める省令の解釈についての一部改正の通達”の表記に訂正した。

#### 5-7: 閉会

以上で、本日の審議を終了した。

#### 5-8: その他: C I S P R 会議審議動向等について

- ・ 委員への情報として、C I S P R 会議審議動向について、以下の説明がされた。

ア. 堀委員より、“電波利用環境委員会報告概要～C I S P R 釜山会議の結果について～”、平成 30 年 10 月 15 日から 26 日までの間、釜山において開催された各 CISPR 小員会での審議概

要の説明がされた。

- イ. 山下副委員長より、CISPR-F 小委員会での CISPR 14-1 Ed. 6.0 修正 1 と CISPR 15 Ed. 9.0 修正 1 の審議状況とスケジュールについて説明がされた。
- ウ. 堀委員より、“CISPR 32 最新動向”として、CISPR 32 Ed. 2.0 修正 1 の FDIS への採用状況とスケジュールについて説明がされた。

－以 上－